

応募申請書【岡山市商店街サポートアイデア協働事業】

団 体 名 一般社団法人岡山表町文化振興協会

応募目的		藤井聡太名人誕生により、小中学生の間で将棋ブームが続いている。この流れに乗り、表町商店街でこども将棋大会を開催。児童生徒や参加者家族だけでなく、将棋愛好者らを表町に呼び込み、買い物客の増加、商店の売上増に貢献する。
アイデアのタイトル		表町こども縁台将棋大会
アイデアの内容	概要	今回が2回目の開催。下之町商店街アーケード下で、縁台に座って対局する。通常の将棋大会は会議室やホールなどを使うが、戸外、広い空間の普段とは違った雰囲気の中、棋士気分で将棋を指せるのが子どもの関心と呼ぶ。昨年10月、表町南部商店街で初開催した際は、県外からの参加もあったほど。郷愁を誘う縁台を並べての大会だけに中高齢者の見物も期待でき、世代を超えた交流は伝統文化の継承にもつながる。縁台の数を倍の40台として規模を拡大、昨年以上に幅広い年齢層の誘客を目指す。
	実施時期・期間	令和7年8月31日(日)午前10時～午後4時(予定)
	具体的な実施内容	棋力に応じて、初心者・初級、中級、上級の3クラスに分け、それぞれ4局対戦。3局連続勝利のこどもは4局目で特別ゲストの狩山幹生五段(倉敷市出身)との指導対局に臨める。成績優秀者には賞状と記念品、全員に参加賞を贈る。岡山市外からの参加者を増やすため、将棋教室や弊協会ホームページなどを通じて、広くPR活動を展開する。

	事業効果 大会の開催により、岡山市内外から幅広い年齢層を表町商店街に呼び込み、商店の売上増につなげる。初回は参加者・家族200人以上が長時間にわたり商店街に滞留。商店の売上増に一定程度貢献した。 普段は来る機会が少なくなっている県民・市民に商店街の魅力を再発見してもらう。商店街の皆さんとタイアップし、継続的に開催していくことで表町の名物行事に育てる計画。新たな集客イベントも別途展開していくことで弊協会が目指す「魔法と夢の街 表町の実現」に向け、表町ファンを増やし、表町の振興につながるものと確信する。
--	---

収 支 予 算	●収入		
	項目	金額(円)	備考
	市補助金申請額	<u>200000</u>	
	参加費	<u>150000</u>	<u>1500 円 × 100 人</u>
	自己負担	<u>450000</u>	
	合計	<u>800000</u>	
	●支出		
	項目	金額(円)	経費詳細
	報償費	<u>100000</u>	<u>狩山五段らへの謝礼</u>
	消耗品費		
	印刷製本費	<u>20000</u>	<u>PR チラシ作成</u>
	賞品代	<u>60000</u>	<u>賞品、参加賞</u>
	通信運搬費	<u>40000</u>	<u>縁台などの運搬</u>
	委託料	<u>80000</u>	<u>縁台の設営・撤去</u>
	使用料		
備品購入費	<u>450000</u>	<u>縁台の追加新調</u>	
賃借料	<u>50000</u>	<u>ホワイトボードなど</u>	
合計	<u>800000</u>		
希 望 エ リ ア	☒ 表町(上之町, 中之町, 下之町, 栄町, 南部, 西大寺町, 新西大寺町) ☐ 岡山駅前 ☐ 奉還町(奉還町, 西奉還町) ☐ その他()		
	その他特記事項(電源設備が必要など実施場所に対する条件) 		
備 考	(商店会への依頼事項, 人的協力・経済的協力の要望など) 広告協賛や参加賞の提供、買い物客の誘導補助、チラシ配布等の人的協力		